

きずなの郷

第62号
2020 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和2年5月15日

目 次

「令和二年度を迎えて」	1
令和2年度 事業計画概要	2~3
わかふじ寮・ 新得やすらぎ荘	4
フォトアルバム	5
わかふじ寮・ 屈足わかふじ園	6
屈足わかふじ園・ やすらぎ荘	7
新得やすらぎ荘・ デイサービス	8
ひまわり荘・ 行事の予定	9
ご寄付・ご寄贈 編集後記	10

「令和二年度を迎えて」

社会福祉法人 厚生協会 理事長 鈴木政輝

皆さん、お元気のことと存じます。この度も当法人の広報誌をお手に取
り、ご覧いただきましてありがとうございます。

日に日に春めいてきましたが、厚
生協会のある新得町では桜が満開と
なっています。

♪ 感染症対策 ♪

インフルエンザに気をつけておら
れたと思います。新型肺炎（コロナ
ウイルス）という最近聞きなれない
やつかいな病気（感染症）が世界中
に蔓延し、脅威にさらされています。
この先どうなっていくのでしょうか。
政府の初動が少々遅かったのではと
思います。“マスク”がない“消毒
薬”も手に入らない、学校も休み、
どうか今しばらく外出を控えご辛

イベントも自粛となり、日本中が混
乱の渦に巻き込まれています。子供さん
の登校が一日も早く再開出来ることをお祈りいたします。

♪ 施設の対応 ♪

この時期ですので、当法人の利用
者皆さんにはご不便をおかけします
が、行事や外食、旅行は当分の間中
止や、自粛といたしました。又施設
内で面会、訪問は禁止とさせていた
だいております。ご理解とご協力を
お願いします。皆様も同じように大
変なご苦労をされていると思います。

ご自身を含めて周囲の方々はどう
でしょうか。心配事や気にかけてお
られる方はおりませんか。いつでも
厚生協会にお問い合わせください。
最近ちょっとした気配りがおろそ
かになってきております。

厚生協会はそんな方々への道標に、
またお役に立つよう役職員一同がん
ばってまいります。

抱を。

一日も早い終息を願うのみです。
さて、令和二年度がスタートいた
しました。厚生協会は、今年創設六七年にも
なりました。

♪ 新年度事業計画・予算策定 ♪

利用者皆様、地域の皆様を第一に
考え、事業と予算を作りました。
施設での生活は、普段と変わりない
日々を過ごす事が大切と思います。

何より安心安全であり、そして健康
で楽しくを基本にサービスを提供し
ております。その担当手の職員は新
年度五名入り、二五二名にもなつて
おります。又、四月一日付で施設長
の人事異動を行いました。

♪ 地域住民の困り事を ♪

どうか今しばらく外出を控えご辛
いします。

令和二年度もどうぞよろしくお願

令和2年度 厚生協会法人本部及び各施設・事業所の事業計画概要

■法人本部

社会福祉制度改革に対応しながら、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業経営の安定的な推進、経営基盤を強化していかなければならない。そのために実効性のある組織体制を構築し事業の推進、健全な財務規律を確立する。

今年度は労働施策総合推進法や健康増進法の改正に伴う対応への取り組みを行うと共に、新型コロナウィルス発生時や災害時に事業を継続して展開するための体制作りを目指していく。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者の高齢化による退所者の増加で定員を満たしていない状況が続いていることから、施設利用の要望が多い知的障がい者、精神障がい者の受け入れの調整を行っていく。又道内の高等支援学校卒業生の利用についても、情報提供を行い、事前実習などの受け入れを行いながら連絡調整を図り、利用に繋がるように努める。

施設整備については、改正健康増進法施行に伴い、分煙室の設置工事を実施する。

①個別支援計画に基づき、一人ひとりの利用者の希望や生活のニーズにあった支援をする。

②多職種との連携により、身体、精神状況の観察を強化、バイタルチェックを行い早期に対応できるように努める。

③知的障がい者、精神障がい者の利用や高等支援学校卒業生の利用対応について検討及び研修する機会を設ける。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送られることを目指していく。

①地域生活に向けたプログラムに基づき適切な支援を行っていく。

②個別の嗜好を把握し、季節感のある栄養バランスのとれた適切な食事を提供していく。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

①利用者の生活状況を確認し、本人の状況や意向に沿ったサービス等の利用計画案を作成していく。

②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

授産事業の主力である家具・建具においては、利用者並びに技術職員の更なる高齢化と退所者及び退職者による生産性の向上が見込めない深刻な状況ではあるが、現状の職員体制の中、連携を図り売り上げの維持に努めていく。

①売上げを維持できる営業展開と事業間連携による生産性の安定化に向けた取り組み

②品質・生産性の安定化及び効率化とコスト削減の強化

③中期・長期計画に沿った今後の事業見直しと展開

■厚生協会新得白生舎

生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に実施する。また顧客満足度の向上に向けた更なるサービスの向上に取り組む。

①高等養護学校、高等支援学校との連携を強化し、実習等を積極的に受け入れ、利用者確保に繋げていく。

②現状の業務量を維持しながら、ホームクリーニングの充実、リネンサプライの新規受注等を目指し、事業収入の増を図る。

③管理部門に人材を配置し、施設全体の管理の効率化を図る。

■屈足わかふじ園

開所20周年の節目の年を迎える、施設として飛躍しなければならない記念すべき年であり、職員には改めて法人と施設の沿革を伝え、法人の基本理念及び職員倫理要綱・行動規範を踏まえ利用者主体の支援を行っていく。

①サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。

②各棟でのレクリエーションや余暇活動などの機会を企画し、余暇の充実に努める。

③虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合せて法の理解と職員の意識向上を図る。また、虐待防止に関する研修に参加し、研修内容を職員に周知し虐待を未然に防いでいるように徹底していく。

④日常的なリハビリを対応できる様、介護教室の環境を整備して、床上リハビリや自主リハビリを定期的に実施し機能回復訓練の機会を提供する。

⑤人事考課制度に代わるキャリアアップ制度の実施。

■屈足わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

個別型として、利用者一人ひとりの日常生活動作や心理状態等考慮し、ニーズに応じた介護保険サービスを提供していく。

①新得町の手話条例施行に伴い、手話の普及と共に聴覚障害者養護老人ホームとしてその役割を強化し、道内外にアピールしていく。

②地域や家族、各関係機関との連携を図り、利用者の多様性に併せた対応能力を持ち、伴走型の支援による自立支援や社会参加を促進していく。

③各種会議の開催時間帯や行事の内容、開催時間等業務改善を進めていく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も、利用待機者の確保のため在宅関係事業所と情報を共有し入所定員を確保するための経営努力を行っていく。今後も利用者にとってより良い介護サービスが提供できるように職員の育成を図ると共に働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。

- ①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供していく。
- ②他職種と連携を図り、経管栄養者が経口摂取へ移行できるよう取り組みを行う。また、利用者個々の状態に合わせて食形態を検討し、常食化を図っていく。
- ③利用者やその家族又は時代のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努めていく。
- ④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に行っていく。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

職員の育成を図ると共に、ユニット型特養の利点を生かしサービス面の充実に取り組んでいく。また、働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。利用待機者の確保に向け在宅関係の事業所と情報を共有し、安定経営を図っていく。

- ①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。
- ②利用者とその家族との交流等の機会を積極的に促進していく。
- ③利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。

- ④町民の皆様に施設を利用していただくため、高齢者サロンへ宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

季節の行事や外出行事を重点的に取り入れることで利用者に四季の流れを感じていただく。

例年には季節を感じられるような行事を多く取り入れることで、利用者が充実した時間を送れるようなサービスを提供する。

- ①利用者が過去に生業としていたことを分析し、デイサービスでもできる町内もしくは町近辺で行えることを実施する（例：家庭菜園、作品づくりなど）。
- ②買い物行事を企画し、歩行訓練や買い物動作の練習など、機能的な訓練を取り入れながら、外出できる行事を企画する（例：パン屋まで歩いていく、など）。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ

利用者の参加意欲が高まるようなサービスを取り入れ、心身機能の維持や向上ができるようにサービスを提供する。また、並行して機能訓練の内容の充実をすることで、生活の質が向上でき身体機能の維持向上ができ、利用者サービスの充実を図ることで利用者の参加意欲を高めていく。

- ①身体機能の維持向上ができるように、下肢筋力を鍛える運動を取り入れ、生活の質が向上できるように機能訓練の充実を図る。
- ②季節を取り入れた行事、個別・集団レクリエーションの内容の充実、生活機能向上トレーニングの実施、参加意欲を高めて閉じこもりの解消、社会参加、気分転換を図っていく。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう支援する。また、多種にわたる事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

- ①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る。
- ②職員会議等を利用して研修を行い、訪問介護員の資質向上を図る。
- ③在宅応援サービスをより利用しやすく工夫し、利用拡大を図る。

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた地域で生活ができるよう、利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

- ①利用者の心身の状況、置かれている環境等に応じて利用者自らの選択に基づき、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう配慮。
- ②事業にあたっては利用者の所在する市区町村、地域包括支援センター他の居宅介護支援事業者、介護保険施設との連携に努め、アセスメントツールを、地域における連携ツールとして活用。

■養護老人ホーム ひまわり荘

老人福祉法、介護保険法及び関係法令を遵守し、利用者の主体性と自立支援に配慮した支援と介護サービスに努める。また職員の資質向上を図り、「安心と信頼」を利用者、家族から得られるよう支援内容の見直し、利用者が心地よく過ごせるよう住環境の清潔維持に努める。

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書の作成とモニタリングを定期的に実施する。さらに利用者のサービスの質向上のため、職員の育成に取り組む。また、「ひまわり荘を知っていただく会」の中で見学体験等を実施し、待機者の入所への戸惑い解消に努める。

- ①利用者の持つ問題点や生活上の課題、悩み、希望を十分な話し合いにより職員全体で把握しそれぞれに対応したサービス提供する。
- ②利用者に感染症の理解を深めてもらう為の啓蒙活動を実施する。
- ③利用者の体調や食事内容等に変更が生じたときは、日々の業務やケース会議・サービス担当者会議の中で、各部門と連携し迅速な対応に努める。
- ④火災や地震等の自然災害に備えた防災訓練を消防計画、非常災害計画に基づき実施し、利用者の安心、安全の確保に努める。また、利用者、職員の防災に対する知識の向上に努める。

■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、利用者が居宅において自立した生活が送れるようサービスを提供する。利用者の生活環境、能力に応じ、特定施設サービス計画書を基に訪問介護計画書を作成し、利用者が有する能力に応じた日常生活を営むことができるようサービス提供を行う。また特定施設との連絡を密にし、利用者の生活能力の維持・向上につながるサービス提供に努めるとともに、サービス提供中の事故防止に努める。

- ①訪問介護計画書に沿って、利用者の生活能力の維持・向上及び自立支援につながるサービスの提供を行う。また月1回モニタリングを実施し、訪問介護計画書の見直しを行う。

非常用自家発電機整備事業 ～非常用自家発電機の整備で非常時の備え～

昨年3月と6月に補助内示を頂いておりました平成30年度北海道老人福祉施設等整備費補助（道補助）及び令和元年度社会福祉施設等施設整備費補助（国庫補助）による非常用自家発電機の整備事業が令和2年2月25日から厚生協会の各施設で整備が開始となり、3月16日に終了しました。

この度、整備した非常用自家発電機を使用する事で、災害等の影響により停電となった場合に施設内の必要最低限の電気機器を稼働させることができることが可能となりました。暖房、給湯、給水機能などが使用できることで、利用者の皆さんが停電時においても安心して施設内で生活して頂ける環境となりました。又医療面においても酸素療法などの機器の使用ができる事から、利用者の生命を脅かす事態も回避する事ができると思います。



▲整備を行った非常用自家発電機

わかふじ寮

外壁・屋上防水工事の完了

～利用者へ快適な暮らしを～

わかふじ寮が現在の場所に移転改築され、20年余りが経過したことでの外壁のひび割れや屋上防水の劣化が顕著となっていました。近年は雨漏りなども見られ、これまで部分補修などで対応を行なっておりましたが、広範囲にわたる修繕が必要となり、昨年5月～9月にかけて居住棟と木工作業棟（一部）の外壁及び屋上防水の大規模修繕工事を行ないました

これにより外観は明るいイメージとなり、雨漏りなども解消され、利用者の皆さんも快適に生活できるようになりました。

これからも施設を大切に使用し、末永く愛される施設としていきたいと思います。



◀外壁塗装工事を
終えた施設（中庭から）

►木工作業棟
改修工事の様子



新得やすらぎ荘

トイレ改修工事

～トイレが生まれ変わりました～

新得やすらぎ荘の特養では11月初旬から1月下旬にかけてトイレの全面改修工事を行いました。

朝9時から業者の方が来られ、夕方まで一生懸命作業をして頂きました。やすらぎ荘が出来た時からのトイレもあり、かなり古くなっていましたが、この度工事費11,055,000円をかけて無事に改修工事を終える事が出来ました。

利用者も新しくなったトイレを使用し「奇麗だね」「すごく使いやすくて便利だわ」と話されていました。



◀古くなったトイレとお別れです



▲こんなに綺麗になりました

クリスマス会

【新得やすらぎ荘】



▲サンタさんからのプレゼント! 中身はなんでしょう?

【わかふじ寮】



◀かんぱ~い!みんなと食べる食事はやっぱり美味しい!!

▶今年は女性サンタ
からもプレゼント!
いつもブレゼント!
んぐりカードを選
んでね!!



【ひまわり荘】



▲マヘラバンドの皆さんと共に演



▲サンタさんからプレゼント

そば打ち

【新得やすらぎ荘】



▲上手に切れるかな?

【ひまわり荘】



▲蕎麦の切り方体験



▲昼食は打ち立ての蕎麦

【わかふじ寮】



▲そばを切るって難しいなあ~

【屈足わかふじ園】



▲今年も側(そば)で見学

【屈足わかふじ園】



▲よいしょーーーっ!!



▲利用者と職員も息がピッタリ!!

餅つき

【わかふじ寮】



▲ま~るくな~れ!美味しいくな~れ!



▲餅つきって何でこんなに大変なの

【新得やすらぎ荘】



▲とっても美味しいお餅になりました

節 分

【ひまわり荘】



▲袴を着てスタンバイOK

【屈足わかふじ園】



▲壮絶豆まきバトル!?...ではなく「豆まき」スタート!!



▲鬼役の皆さん、ありがとうございました

【新得やすらぎ荘】



▲鬼は外ー! 福は内ー!

【わかふじ寮】



▲今年の年男・年女の利用者さん



▲はいどうぞ! これ食べて1年を健康に過ごしてね!!

わかふじ寮

自治会ゲーム大会 ～今年は自治会が主催～

毎年恒例の「耳の日ゲーム大会」は、十勝聴力障害者協会が主催となり開催されていましたが、今年から自治会が主催となり2月29日に「自治会ゲーム大会」として行なわれました。

ゲームは、「トランプ」「麻雀」「五目並べ」「花札」の中から、好きな種目に参加して各々が楽しんでいました。

今年も上位入賞者には豪華な景品を用意していましたが、時折白熱した場面もありましたが、どの種目も最後まで笑いや笑顔あふれるゲーム大会となりました。



▲お願い!! ぱぱ引いて~



▲やった~!! 入賞おめでとう!!

わかふじ寮

丸紅基金社会福祉助成金事業 ～パン工房の機器購入～

10月に助成決定を頂いていた丸紅基金の社会福祉助成事業によるパン工房の機器(ドウコンディショナー)の納品が12月9日に無事終了しました。

今回、整備したドウコンディショナーは、平成10年よりパン事業を開始して以来使用していた機器の入れ替えで、従来の機器は経年劣化により、パンの出来上がりにムラや発酵遅れなど不具合が生じており、計画的に作業を進める事が出来ない状態となっていました。

この度の助成金で機器を入れ替えた事により、パン生地の発酵やパンの出来上がりが安定し、品質を保つことが容易に可能となりました。機器を入れ替えたことで作業効率も高まったことから新たな新商品の開発や販路の拡大を行ない、利用者の工賃アップに繋げていきたいと思います。

寄贈いただいた社会福祉法人丸紅基金様には心から感謝申し上げます。

※ドウコンディショナーとは

焼成時間に合わせて生地を冷凍から解凍、発酵までを自動化する機器

▲丸紅株式会社北海道支社
森谷支社長(左)より助成金贈呈書を渡される鈴木理事長(右)▲新しいドウコンを前に説明を受ける
利用者の皆さん

わかふじ寮

新しい仲間の紹介 ～よろしくお願ひします～

一条 尊(いちじょう たかし)さんは釧路市出身の53歳。昨年12月17日にわかふじ寮へ入所し、現在はウエス製造部門で裁断の作業を行なっています。

入所してまだ4か月余りですが、これからもわかふじ寮の仲間と共に明るく元気に頑張ってもらいたいと思いますので、よろしくお願ひします。



▲裁断作業がんばります!!

屈足わかふじ園

成人のお祝い ～大人への第一歩 成人おめでとう～

昨年、屈足わかふじ園利用者で満20才を迎えた方がおられ、今年の1月14日に施設内でささやかながら成人のお祝いをさせていただきました。

当日はお母様も来られ、用意して下さった素敵なドレスに身を包み、お化粧もして、利用者の皆さんや職員の前で、ご自分の晴れ姿を披露していただきました。

お祝いの席では、人生の先輩である利用者の皆さんや施設長始め職員からもお祝いのメッセージを送りました。

また、担当介護員からは記念品を贈呈しました。

最後に皆さんと一緒に金屏風の前で記念写真を撮り、晴れて大人としての仲間入りをしました。

この日の昼食はご本人が希望されたオムライスのスペシャルメニューを提供し、大変喜ばれています。



▲施設長からのお祝いの言葉



▲担当職員からプレゼント贈呈



▲職員も一昔前(?)を思い出し、一緒に記念撮影

屈足わかふじ園 **十勝ウインドシンフォニー演奏会**
～素敵な音色に感激!～

11月18日、今回で12回目となる「十勝ウインドシンフォニー」の皆さんの演奏会を屈足わかふじ園家族会との共催で行ないました。十勝ウインドシンフォニーは、主に帯広市内で活動されている社会人40数名で構成された吹奏楽団で、今回は25名のメンバーにお越し頂きました。

演奏会では、『サザエさん』アラカルトから始まり、NHK2020応援ソングの『パブリカ』や山口百恵メドレー、一昨年のNHK朝ドラ「半分、青い」の主題歌『アイデア』など、利用者の世代に合わせた6曲（メドレー含む）を披露して頂きました。また曲間には楽器紹介コーナーを設けて下さり、素敵なお音色に感動しました。

中でも昨年のNHK朝ドラ「なつぞら」の主題歌『優しいあの子』と『ふるさと』では、演奏に合わせて参加者全員で歌い、大いに盛り上りました。

アンコールも昨年までは1曲でしたが、今年は2曲演奏して下さり、利用者の皆さんも大変喜んでいました。

1時間ほどの演奏会でしたが、利用者・職員共々拍手が絶えず、あっという間に時間が過ぎた演奏会でした。



▲「ふるさと」を歌い、思わず号泣

やすらぎ荘

お茶会開催!!
～年に一度の喫茶店～

2月14日、バレンタインデーに養護ホールでお茶会が開かれました。

例年は同じ日の午前中に利用者さんと職員でパンケーキを焼いたりしていましたが、今年は料理を行わず、カットケーキを提供し、コーヒーやジュースなどと一緒に召し上がつていただきました。

お茶会が始まる前から楽しみに待っている方もおり、利用者さんからは「楽しかった、美味しかった」と感想をいただいています。来年のお茶会もお楽しみに！



▲夫婦で一緒に楽しみました

屈足わかふじ園

新春書初め

～書いたのは今年の目標?～

1月2日に新春の書き初めとして、利用者の方々に今年の目標や好きな言葉を書いていただきました。

「新年」や「健康でいる！」等それが真剣に書かれており、自分で筆を持つことが難しい利用者さんには、職員がお手伝いをしながら作品を仕上げました。

中には「アイス食べたい」や「LOVE」と書かれている方もおり、職員が書いた中には「ワンチーム」や「出雲大社行きたい」等の作品もありました。

出来上がった作品は一定期間ですが廊下に掲示し、面会で来られたご家族にも作品を見て楽しんでいただきました。



▲一年の計は元旦にあり



▲「温故知新」いい言葉ですね



▲「ゾウ」が大好き!?

やすらぎ荘

クリスマスダンスパーティー

～おしゃれをして楽しくダンス～

12月4日に公民館で行われた高齢者クリスマスダンスパーティーに参加してきました。

いつもよりおしゃれな服装に身を包み、皆さん気合十分で出発しました。

優雅なフラダンスやなかなか間近で見ることの出来ない迫力ある社交ダンスを見学し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

またフォークダンスなどのダンスに参加し、見よう見まねで踊る曲もありましたが、なじみ深い『新得音頭』などもあり、一緒に踊って楽しむことが出来ました。中には最初から最後まで踊り続けるパワフルな利用者さんもいらっしゃいました。

次回も元気に参加出来るよう、日々体を動かすことを心掛け、体力をつけていきたいと思います。



▲お洒落な服を着て行きました



▲きれいなフラダンスに楽しそう

新得やすらぎ荘

長寿の祝 ～人生の節目を迎える～

11月26日、長寿の祝が行われました。今回は8月から12月に節目の誕生日を迎えた方が対象で米寿2名、卒寿1名の3名がいらっしゃいました。

お祝い者はご家族や職員にちゃんとこを着させてもらい、プレゼントを渡されると「嬉しいねえ」「ありがとうございます」と話されとても喜ばれていました。

食事も豪華でお寿司が出ると「おいしいね」「もっと食べたいな」と沢山召し上がりました。次の節目までまた元気に過ごしていきましょうね。



▲お祝いのごはんは格別



▲これからも元気でいて下さい。

日帰りサービスセンター
やすらぎ荘

いざ、そばの館へ ～おいしいお蕎麦を求めて～

10月28日から12月21日までの期間、外出行事として、そばの館へ行きました。皆さん「普段、外食をする機会がないから来ることができ嬉しい」と喜んでいました。

季節限定そばや天丼、豚丼などそれぞれ好きなメニューを頬み、ほとんどの方が完食していました。

食後は売店でそば殻の枕など購入している方もいらっしゃいました。今後も様々な外出行事を計画していくと考えています。



▲待ち遠しいねえ♪



▲美味しい天丼です。

新得やすらぎ荘

鍋の会 ～身も心もぽかぽかに～

2月21日に養護・特養・地域密着の各施設で「鍋の会」を行いました。

野菜や魚、うどんなどがたくさん入った鍋と食後のデザートを皆さん笑顔で食べられて、多くの利用者さんから「どれも美味しかったよ」「お腹いっぱいになっちゃった」という声が聞かれています。

皆で温かい鍋を囲み、楽しい食事の時間となりました。



▲いっぱい食べて満腹です。



▲次は何を食べようかな?

清水デイサービス
センター やすらぎ荘

リハビリ

～楽しみながら体を動かそう!～

清水デイサービスセンターやすらぎ荘は、運動に特化したデイサービスです。

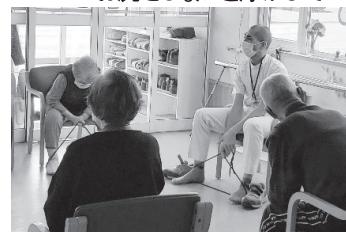
週替わりで行う「機能的トレーニング」は、生活の中で不可欠な体の動きをゲームを交えながら楽しく行います。ある週では輪になったゴムチューブを頭からかぶり、下へ下へと通していきお尻を浮かせ、最後は足から抜くという運動と反対に足から頭へ、上へ上へと通す動きを行いました。これは衣類の着脱に必要な動作で普段あまり使わない関節を伸ばす効果も期待できます。

みんなで「早くできた!」「小さな輪は難しいな」とワイワイ声を出して笑いながら楽しくできました。

デイサービスで運動し、「今日は頑張った、楽しかった」と自信と満足感を持って帰宅していただくことが一番の喜びです。



▲機能的トレーニング
お尻をひょいと浮かして



▲全身10ヵ所の筋トレ
もうひと踏ん張り

ゲートボール大会に参加 ～次は優勝！～

12月7日、第33回帶広信用金庫新得支店長杯ゲートボール大会が開催され、厚生協会からわかふじ寮・やすらぎ荘・ひまわり荘から各1チームが参加し、大会は町内の2チームも含め、全5チームで行われました。

わかふじ寮チームは決勝戦に進出、すこやかクラブと対戦し惜しくも準優勝となりました。

やすらぎ荘チームは4位、ひまわり荘チームは5位と残念な結果でしたが、試合後は次の大会でのりベンジに燃えていました。



▲第1ゲートを狙って



▲試合前、緊張気味



▲頼む、ゲートを通過してくれ～



▲見事、準優勝を
獲得したチームわかふじ

喫茶店 ～お話に夢中～

2月13日（木）、地域交流スペースなでしこにて喫茶店の雰囲気でテーブルを並べ、職員が店員に扮しておやつや飲み物を提供しました。

おやつ作りで作ったじゃがいもまんじゅうと飲み物（ココア・コーヒー・紅茶・昆布茶・ジュース）の注文を聞きに行くと「好きなものを選んで良いの？」といつもと違う雰囲気に戸惑う方もいましたが、同席した方と「たまには良いね」「みんなとお茶をしながらだと話がつきないわ」等と時間を忘れて、午後のひとときを過ごしていました。



▲喫茶店内の様子

使い捨てグローブの寄付を頂きました ～株式会社ミルボンゆめが丘工場様から～

三重県伊賀市にある(株)ミルボンゆめが丘工場様からニトリル製の使い捨てグローブを法人全体で10,000組の寄付を頂きました。

(株)ミルボンゆめが丘工場では、社会福祉法人維雅幸育会が運営する障害者就労支援施設からの施設外就労を幅広く受け入れ、積極的に障害者の雇用が行われています。

この度、維雅幸育会の施設長と桑原常務理事が知り合いだった事から、寄付を申し出て頂きました。

維雅幸育会様・(株)ミルボンゆめが丘工場様、貴重な物資の寄付をいただき、誠にありがとうございました。



寄付を頂いたニトリル製の
使い捨てグローブ



ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和元年7月から
令和2年2月まで(敬称略)

【本 部】

【本 新得町	佐々木忠利 屈足若柳会 竹迫タツ工 湯浅満智子 齊藤 孝子 宍戸 一弘 堂端 紀男 計良 基治 山本智恵子 有(ね)ばば天光堂 横倉 良夫 竹浦 隆 加藤 豊子 榎本 郁子 三野宮正子 中平 武 望木 雅洋 岩倉 弘行
帶広市	轟道東サッシセンター 塚本千可祢
芽室町	内山 智伸
釧路町	佐々木信子
釧路市	菅原 哲二
札幌市	久保下優子 吉川 照一 轟NTTファシリティー
中富良野町	田村 勝義 水本 泰弘
小樽市	山野 辺篤 金子 和令
別海町	佐藤 進一 加藤 泰和
和寒町	山下アキ子 浜田 英之
山口県柳井市	加賀谷 聰
秋田県横手市	渡辺 律子
砂川市	

清水町
清水町御前
帶広市
札幌市手稻区富丘
札幌市
赤平市
日高町
小樽市
青森市
東京都羽村市
神奈川県
北見市
登別市
標茶町
別海町
新冠町
古宇郡泊村
斜里郡青葉町
本別町
江別市
芽室町

【やすらぎ荘】	
新得町農業協同組合	帯広市 佐藤氏
おしゃれの店ひろせ	稲田トミ子
南ばば天光堂薬局	佐藤 誠
マキ鉄工製作所	釧路市 佐々木信子
とびなが薬局新得調剤センター	清水 京子
新進町内会	東京都 佐々木幸三
山本洋・智恵子	札幌市 石川絵理香
(有)みうら	大江 啓二
川崎勉	大西 祐子
手話コーラス	吉川 照一
須田 有俊	芽室町 武田 澄子
山口 憲夫	池田町 水上 登
ソフトン代表西日本康子	
中村 幸一	
しんとく女性の会会長井伊由利子	
(有)佐藤商会	新得町 高橋 和子
ともしひ会長武田サヨ子	上田精肉店
ソフトン	松田商店
反町	株式会社ミ石油
藤井由美子	(有)小田天光堂
北海道東サッシセンター	松浦ツユ子
本間 満	屈足平和園
北海道シルバーサービス	わたなべ歯科
日清医療食品	(有)沢井商店
金子 千代	(有)高砂屋
株式会社光生舎	(有)みうら
日高町身体障害者福祉協会	神谷 和子
金子 治郎	中島 弘志
鈴木ゑつ子	しみず中央薬局
岸 良太郎	清水町 福田 實
社会福祉法人によるべ会	栗栖 富男
星野 泰啓	乙戸 巧
柳瀬 淳	渡部 洋靖
越後 節子	札幌福祉医療器株式会社
大山 敏宏	株式会社義賀製作所
大山 敏宏	音更町 大倉 盛男
水沼 和子	上林 孟
新冠ほくと園父父母の会	梅田 明吉
田中 清治	小野 みゆき
入江 恵子	内田 智子
吉田 秀幸	足寄町 大平 トメ
奥田隆博	鹿追町 石井 信雄
後藤幸雄	芽室町 松浦 尚子

浦幌町	成田	吉浩
別海町	林	幸子
札幌市	川畠	幸男
	株光生	舎
【新得やすらぎ荘】		
新得町	西川	昭子
	水本	敏政
	牧野	裕由
	後藤	葉子
	河合	美紀
	湯浅	満智子
	計良	基治
	小川	幸
	狩勝振興	
	とびなが葉局新得調査セン	
	南ばば天光堂葉	
	(有)みうら	
帶広市	藤井由美子	
音更町	石原	くみ
	後藤	広晃
清水町	後藤	道子
	秋野	勝由
【地域新得やすらぎ荘】		
新得町	金田	真治
	横倉	和美
	佐藤	久夫
	佐藤	三雄
	岩倉	弘行
	児玉	年正
	横倉	良夫
	おしゃれの店ひ	
札幌市	工藤	紀子
帶広市	伊藤	健治
鹿追町	勾坂	芳隆
	下川原澄子	
【日帰りサービスセンターやすらぎ		
新得町	板垣	たつ子
	西田	久子
	高杉	正俊
	大内	里子
	伊藤	梅子
	共山・大見・若井	

佐藤富美子	
川村 重俊	
【ひまわり荘】	
新得町	暖笑
	遠藤理容店
	上田精肉店
	(有)みうら
	月井 昇一
	清水 照子
	おしゃれの店ひろせ
	(有)ばば天光堂薬局
	三好 茂
	とびなが薬局新得調剤センター
	シーケ美容室
	鈴木 洋子
	坂東 健二
	植田のり子
	深川 園子
	青木 英子
	梶本 美代子
帯広市	帯広ヤクルト販売㈱
	藤井由美子
	芦野 久夫
	勾坂 芳隆
清水町	時事タイムス放送社
	しみず中央薬局
	高橋 正弘
	渡辺美加子
	井上 幸夫
士幌町	松井 栄子
北広島市	青木 勉
芽室町	守田 辰治
	甲山ちえみ
札幌市	表 和子
	佐藤 三幸
	本田 英徳
宮城県	大場 正道
中標津	大坂 清美
旭川市	小野寺雅彦
池田町	松田 順子

編 集 後 記

令和2年度初めての広報誌の発行となりました。新型コロナウイルスの影響により、各施設で面会制限を行っており、ご家族の皆様、関係者の皆様には利用者の顔を見る事が出来ず、心配されている事と思います。この広報誌を見て少しでも元気な姿をお知らせできればと思います。また行事予定を掲載させていただいておりますが、日に日に状況が変わり、日程の変更や中止となっている行事もありますので各施設にご確認を頂ければ幸いです。

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

http://www.wakafujisaiso.com

<http://biog.canpan.info/wakafuji>

ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)

yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)

wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)

himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)

ssh5209@kha.ku.plala.or.jp (厚生協会新得白生舎)